

2012釜山国際建築大展

募集要綱

(修正版)



K I A
BUSAN



K I N K I

(社)韓国建築家協会釜山建築家会
(社)日本建築家協会近畿支部

テーマ

日常と共有 (Everyday and Sharing)

建築とは一人一人の日常生活の場によって構成される空間であり、多数の人が共に暮らしていきながら共有すべき都市の構成要素でもある。また建築は様々な暮らしの価値を実現できる場として提供されるべきものでありかつ人と共に享受し、分かち合える環境をもたらす必要性が求められている。ゆえに建築は個人は勿論のこと、多数の暮らしが共有できる共生的なデザインを創り出すものでなければならない。これまでの資本中心による量的拡大と開発中心の否定的パラダイムから抜け出し、この先は公共性と社会的価値の実現のために新しい都市再生だけではなく元の都市機能の回復も求められている。人々の孤立した暮らしではなく、共に生きるデザイン、そして文化的にも共感できる空間または共有できる生活の場が要求されている。今改めて、日常の暮らし、地域性と個別性への愛着を持つデザインそして共有と共生を目指す都市環境と空間創出への取り組みについて考えてみたい。これらは見逃すことのできない課題である。

こうした趣旨から 2012 釜山国際建築大展は「日常と共有」のテーマを募るアイデアコンペを実施し、下記の基本理念を踏まえた上、その相応しい可能性を提案してほしい。

- ・ 日常の暮らしの価値を表し、その価値を高める建築空間デザイン
- ・ 建築空間と都市環境における共有と公共性を目指しかつその機能の再生可能なデザイン

1. 大展の趣旨

日本建築家協会近畿支部と韓国建築家協会釜山建築家会との建築文化の相互理解と増進とともに、両地域における学生および建築家たちの建築交流活性化を図ることを目的とする。

2. 応募資格：建築系学校の学生または、日本建築家協会の会員とする。

3. 設計対象敷地の指定はなく、応募者の自由とする。

4. 図面表記はすべて英文で作成すること。

5. 審査員

・ 金 竣成 (Kim, Joon Seung)

1956年 ソウル生

1984年 ブラジル Mackenzie Universidade を経て USA Pratt Institute 卒業 (建築学士)

1984~1989年 NewYork 所在 Mayers&Schiff 建築事務所, Portugal の Alvaro Siza 建築事務所

1990年 Columbia University 大学院卒業 (建築学修士)

1995~1999年 京畿大学校建築専門大学院教授

2005年 USA Architectural Record の「Vanguard Award」に選定

2006年 建築事務所 hANd 設立

2007年~現 建国大学校建築専門大学院教授

・ 長田直之

1968年 名古屋生まれ

1990年 福井大学工学部建築学科卒業

1990-94年 安藤忠雄建築研究所

1994年 ICU 一級建築士事務所共同設立

2002-03年 文化庁新進芸術家海外留学制度研修によりフィレンツェ大学留学

2005年 有限会社 ICU 一級建築士事務所へ改組

2008年 奈良女子大学住環境学科准教授に就任

1995年 SD レビュー入選

1996年 SD レビュー入選

1999年 SD レビュー入選 JCD デザイン賞優秀賞

2000年 中部建築賞住宅部門入賞

2001年 日本建築学会北陸建築文化賞

2004年 TPO Recommendation2004 最優秀賞受賞

2009年 JIA 関西建築家新人賞

6. 各賞

・ 大賞：1点 賞状及び副賞(釜山市長賞)

・ 優秀賞：2点 賞状及び副賞(韓国建築家協会釜山建築家会長賞、日本建築家協会近畿支部長賞)

・ 特選：5点 賞状及び副賞(韓国建築家協会釜山建築家会長賞)

・ 奨励賞：7点以内 賞状及び副賞(韓国建築家協会釜山建築家会長賞)

・ 入選：多数 (賞状のみ)

7. 特典

・ 入賞者(奨励賞以上)は「海外建築ツアー」の機会を与える。ただし海外建築ツ

アー先が日本となった場合、日本からの参加者には「韓国建築ツアー」の機会を与える。

- ・ 3次審査のため参加される者には関西国際空港と金海空港間往復航空費(1回のみ)の50%補助及び1泊2日滞在の宿食代支援
- ・ 「2012 釜山国際建築大展」作品集贈呈

8. 著作権

- ・ 応募作品の著作権は作品応募者に帰属する。
- ・ 作品掲載または発表権利は主催側(韓国建築家協会釜山建築家会、日本建築家協会近畿支部)に帰属する。

9. 郵送先及び問い合わせ先

(社)日本建築家協会近畿支部事務局

大阪府中央区備後町 2-5-8 綿業会館 4階(〒 541-0051)

TEL (06) 6229-3371 FAX (06) 6229-3374 EMAIL: jia@bc.wakwak.com

10. 日程及び審査スケジュールは次頁参照

2012 釜山国際建築大展スケジュール

審査区分	締切り	内 容
応募登録受付	7月8日必着 6月15日 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿支部 EMAIL 受付: jia@bc.wakwak.com 記載内容: 参加希望、氏名、TEL、e-mail、所属及び JIA 会員番号 ・登録費:3,000 円 登録締切日までに下記口座に登録費 3,000 円を振込ください。(当方から領収証は発行いたしません) ○釜山国際建築大展「登録料」振込先 銀行名:三菱東京UFJ銀行 大阪営業部 口 座:(普)1147965 名 義:(社)日本建築家協会近畿支部 ※登録締切日までにご入金なき場合は無効となります。
1 次 審査	1 次作品受付	7月8日必着
	1 次審査	7月20日
	1 次審査発表 (入選作)	7月25日
2 次 審査	2 次登録受付	8月10日
	2 次作品受付	9月10日 必着
	2 次審査	9月26日
	2 次審査発表 (奨励賞以上)	10月5日
3 次 審査	3 次公開発表 (特選賞以上) 及び審査	10月22日
受賞作品授賞式	10月22日	・場所未定
作品展示	10/25~10/31	・釜山国際建築文化祭期間中展示

